

ジムでも自宅でも、トレーニング！
場所にこだわらないフィットネスのかたち



事業に役立つ!!

補助金 活用術

今回の
取材先

ホビーベース
HOBBY BASE
オーナー
高木 啓介 さん



補助金を活用して、キックボクシングのオンラインレッスンの広報を強化し、ジム内も気持ちよくトレーニングできる環境へ整えることができました！

Check!

補助金を
使ったこと

- 1 ホームページでの
オンラインレッスンの広報
- 2 のぼり旗や懸垂幕の
設置で道行く人へもPR
- 3 ジム内の
感染防止対策の強化

¥

[活用した補助金]
小規模事業者持続化補助金

小規模事業者が利用できる補助金で、販路拡大・生産性向上などを目的とした取り組みに対し、経費の一部が補助されます。販促物や店舗改装など対象は幅広く、事業へ取り入れやすい制度です。窓口は商工会議所および商工会です。



仙台市
地域産業応援金
← 詳しくはこちら！

この事例集は、仙台市地域産業応援金の採択を受けた方による事業の実施内容をご紹介します。皆様の事業をより豊かにしていくきっかけとなれば幸いです。※本内容は令和3年9月時点のものです

HOBBY BASE は、性別や年代問わず「空手」「ムエタイ」「バレー」「ヒップホップダンス」など、好きな種目のレッスンを楽しむことができるコミュニティスポーツジムです。空手家、空手雑誌編集者、プロキックボクサー、ムエタイ教室インストラクターの経験を経たオーナー・高木啓介さんの「老若男女問わず楽しめる多様性溢れるジムをつくりたい」という想いから、2019年にオープンしました。2020年4月には新型コロナウイルス感染症対策も踏まえ、オンラインレッスンをスタート。それに伴い、持続化補助金+地域産業応援金を活用した高木さんに補助金申請・活用のポイントを伺いました。

数年後の構想事業を すぐに実現せざるを得ない状況に

以前、高木さんが各所で定期開催していたムエタイ教室を「同じ場所で継続して開催していきたい」と考えたことを契機として、2019年に元々県営団地の集会所として使われていた場所でHOBBY BASEをオープンしました。オンラインレッスンの展開はジム運営を数年続けていき、体制などが安定してからスタートを考えていたものの、新型コロナウイルス感染症拡大により、すぐに始めざるを得ない状況に。そこで商工会のアドバイスをもとに持続化補助金を申請し、オンラインレッスンの広報や、ジムの環境整備に活用されました。

補助金の活用ポイント

はじめての取り組みの大きな手助けに

オンラインレッスンに向けた準備は何もかもが手探りでスタートで、自分の力だけではとても手が回らなかったと思います。補助金のおかげでホームページの改修をデザイン会社へ委託することができましたし、商工会からの助言に基づき、のぼり旗などの広報物作成や感染防止対策の消耗品購入にも補助金を活用することができたため、非常に助かりました。



「自宅でマイペースにトレーニング」という需要にも気付かされたため、このタイミングで踏み出せたのは大きかったと思います！

補助金で実現できたこと

1 ホームページ改修 & オンラインレッスン専用ページ作成



オンラインレッスンは、動画配信+月2回・マンツーマンでのZoomセッションが中心です。広報のため、既存のジム紹介ホームページの改修に加えて、オンラインレッスン専用ページ『KICK SPACE』を新たに制作しました。補助金を活用してデザイン会社へ制作を委託することで、ホームページを見て気になったらすぐに申し込むことができる工夫を凝らしたレイアウトにできました。また、レッスン参加者がプログラム修了後もモチベーションを保てるよう、修了生専用のコミュニティページも開設することができました。



[POINT]
受講者の方からは「トレーニング動画を観ながら自分のペースでトレーニングできて助かる」「Zoomセッションも自宅で参加できるので、周囲に気を遣わずに話ができ楽しい」という声をいただいています。

2 のぼり旗や懸垂幕の作成・設置でPR強化



敷地内のにぼり旗を設置してオンラインレッスンも開講していることをPR。また、入口には「空手」「ムエタイ」と種目名を大きく記載するとともに、換気や消毒といった新型コロナウイルス感染症対策が万全であることもアピールする懸垂幕を設置しました。

3 ジム内の換気・消毒環境も整えて感染症対策へ



持続化補助金の事業再開枠で消毒液などの消耗品の他、空気清浄機を導入。普段から窓を開け、扇風機を使った換気を行っており、空気清浄機も補助的に活用しています。

[POINT]
持続化補助金で、感染防止対策も行うことができました。
※感染防止対策に対する追加補助である「事業再開枠」については、受付が終了していますが、「低感染リスク型ビジネス枠」では、補助金総額の1/4（最大25万円）まで感染防止対策に充当可能です。

¥ かかった経費

WEB改修・製作費	¥488,500
のぼり等印刷費	¥110,132
感染防止対策	¥291,506
事業費合計	¥890,138
[内訳] 補助金	¥718,981
自費	¥171,157

さらに仙台市から地域産業応援金が¥100,000支給され自己負担減！

※持続化補助金の補助額は、「一般型」が上限50万円（補助率2/3）となりますが、高木さんが活用された「コロナ特別対応型」は、取組内容により補助額が増額され、「非対面型ビジネスモデルへの転換」の場合は、補助額が上限100万円（補助率3/4）となります。なお、令和3年3月以降、「一般型」は「通常枠」となり、新たに「低感染リスク型ビジネス枠」が設けられ、補助額は上限100万円（補助率3/4）となりました。

! 申請時のポイント

2020年春の緊急事態宣言発令当時はとにかくがむしゃらで、色々な対策に挑戦していましたが、「オンラインレッスン開始に補助金を活用できたら」と考え、商工会に相談したのは正解でした。初めての補助金申請だったため申請書類の作成には大変苦労しましたが、何度も商工会へ相談に行き、丁寧にサポートしていただきました。補助金は堅いイメージが強く、自分の事業で活用できるか疑問に思う方も多いかもしれませんが、意外に広く活用できるものです。少しでも気になったら、まずは相談してみることをおすすめします。



[事業者情報]
ホビーベース
HOBBY BASE



所在地：仙台市泉区将監 9丁目1-7

仙台市中小企業応援窓口にご相談ください

仙台市では各種補助金の紹介・申請書類の作成支援などを行っています。中小企業診断士、社会保険労務士、税理士などの専門家が無料で相談に応じますので是非ご利用ください。

TEL:022-724-1122
(平日9:00-17:00)

E-mail:
ouen@siip.city.sendai.jp
運営：公益財団法人
仙台市産業振興事業団

詳しくはこちら

